

2023年12月14日

報道関係各位

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

事務機械の「全世界出荷に関する2023年の見込み及び2024年の予測」の発表

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（会長：真茅久則/富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 取締役会長）は、この度、全世界市場を対象とした事務機械の出荷に関する実績と本年見込み及び予測をとりまとめましたので発表致します。

なお、この出荷見込み及び予測の調査にあたっては、外部の調査機関（株式会社インターウォッチ）に委託し、取りまとめを行いました。ホームページに掲載しております事務機械出荷実績（JBMA集計）、複写機・複合機出荷統計（JBMA集計）は、会員企業の出荷実績のみであることから、今回の予測に用いている数値（全世界メーカーによる出荷合計）とは異なりますのでご注意ください。また、本予測数量及び金額は、事務機械本体のみを対象としています。

2022年出荷実績

国内：3,666億円（前年比：105.5%）
海外：20,655億円（前年比：125.6%）
総出荷：24,321億円（前年比：122.1%）

2023年見込み

国内：3,711億円（前年比：101.2%）
海外：20,264億円（前年比：98.1%）
総出荷：23,975億円（前年比：98.6%）

2024年予測

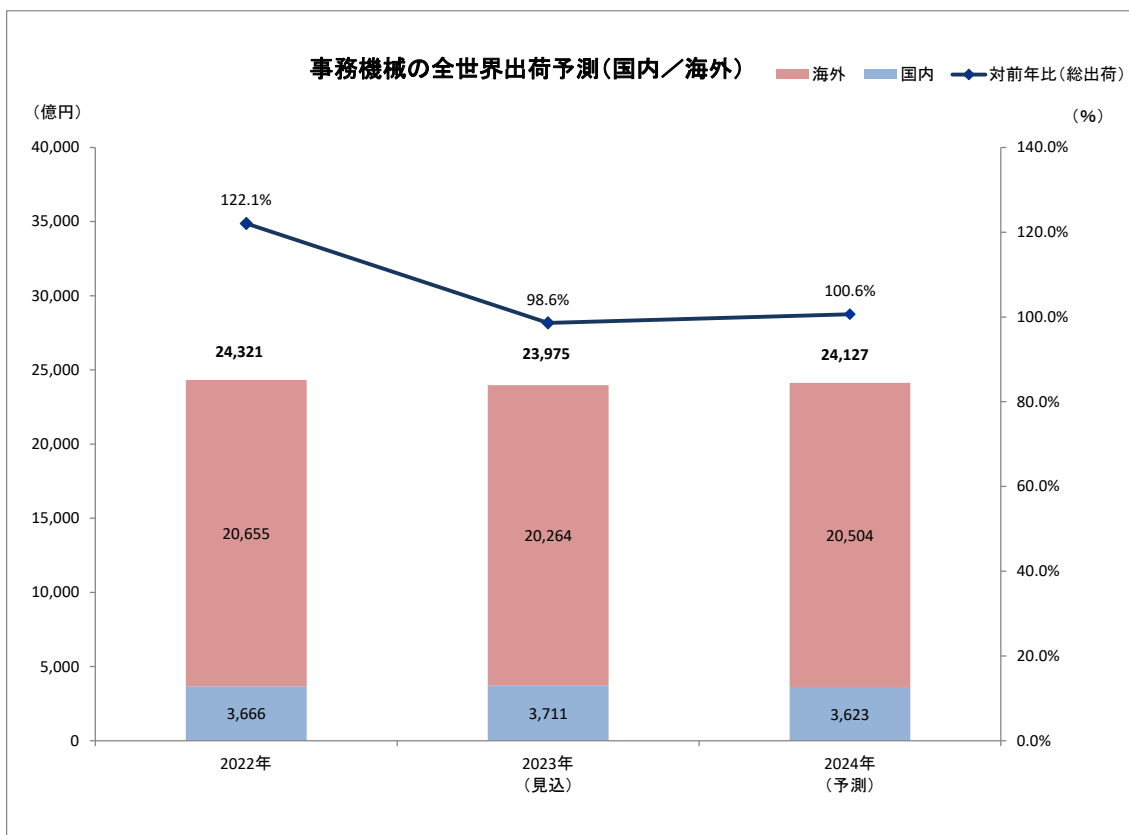
国内：3,623億円（前年比：97.6%）
海外：20,504億円（前年比：101.2%）
総出荷：24,127億円（前年比：100.6%）

<注釈>

*本資料の内容は、会員企業の2022年の出荷実績、2023年見込、2024年予測と会員企業以外の各年度の想定規模を合計したものである。

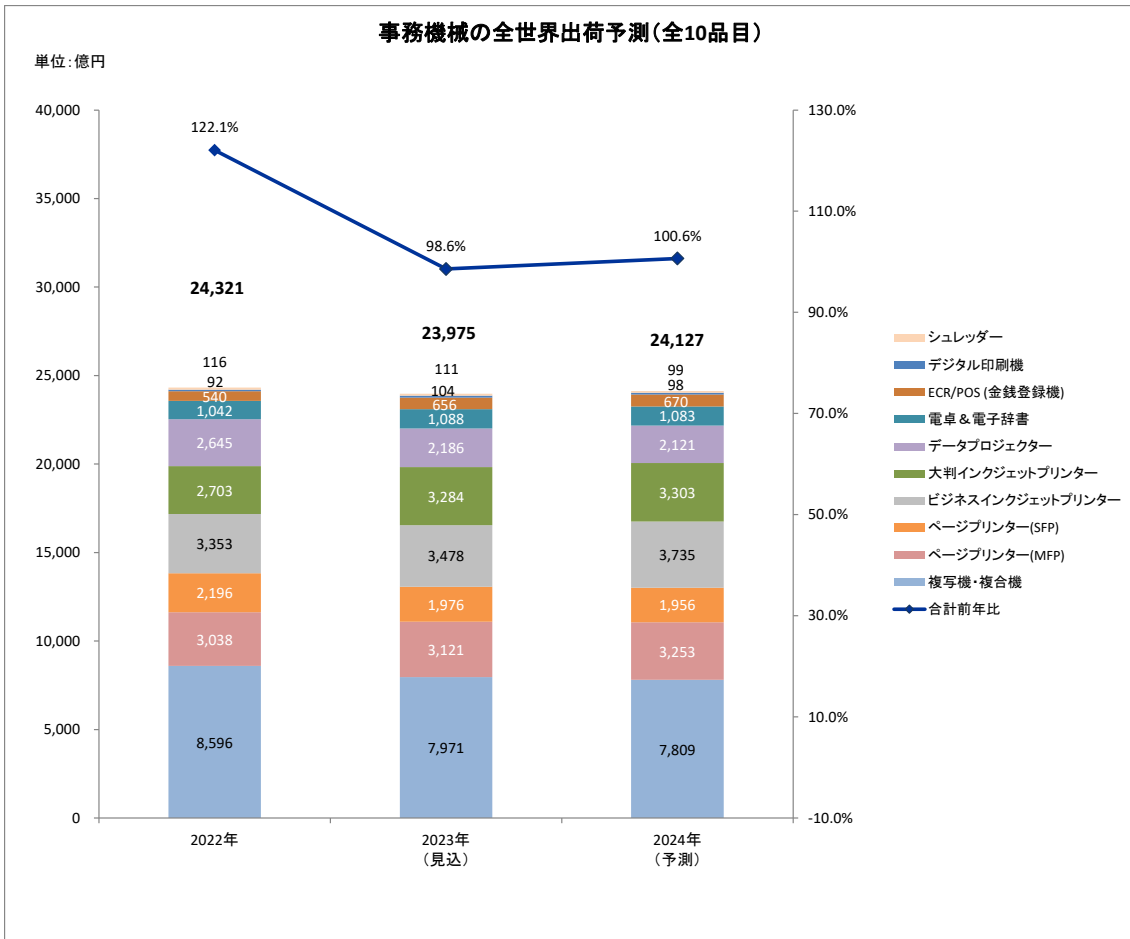
*2022年及び2023年はその年の実勢レートを用い、2024年の予測については2023年の実勢レートをベースに為替影響を除いて金額を算出している。

1. 概況



単位：億円

	2022年		2023年(見込)		2024年(予測)	
		前年比		前年比		前年比
国内	3,666	105.5%	3,711	101.2%	3,623	97.6%
海外	20,655	125.6%	20,264	98.1%	20,504	101.2%
合計	24,321	122.1%	23,975	98.6%	24,127	100.6%



単位: 億円

	2022年		2023年(見込)		2024年(予測)	
		前年比		前年比		前年比
複写機・複合機	8,596	129.1%	7,971	92.7%	7,809	98.0%
ページプリンター(MFP)	3,038	136.2%	3,121	102.7%	3,253	104.3%
ページプリンター(SFP)	2,196	127.3%	1,976	90.0%	1,956	99.0%
ビジネスインクジェットプリンター	3,353	119.3%	3,478	103.7%	3,735	107.4%
大判インクジェットプリンター	2,703	111.0%	3,284	121.5%	3,303	100.6%
データプロジェクター	2,645	114.3%	2,186	82.7%	2,121	97.0%
電卓 & 電子辞書	1,042	107.1%	1,088	104.4%	1,083	99.6%
ECR/POS (金銭登録機)	540	93.5%	656	121.6%	670	102.0%
デジタル印刷機	92	101.0%	104	113.3%	98	94.4%
シュレッダー	116	108.8%	111	95.7%	99	88.9%
合計	24,321	122.1%	23,975	98.6%	24,127	100.6%

【2022年】

2022年の事務機械の全世界出荷金額は、半導体不足による生産への影響が前半まで継続したものの、後半からは世界経済が徐々にコロナ禍の影響から脱却し始めたこともあり、前年比122.1%、内、国内が同105.5%、海外が同125.6%と増加した。

コロナ禍で生じていた部材調達の問題が後半からは徐々に解消に向かうことで各製品の生産回復がみられ、販売活動の制約や商談延期などによって抱えていたバックオーダー分が年末にかけて解消されていったことが増加要因として挙げられるが、為替影響も大きい。

「ECR/POS(金銭登録機)」は、10品目中9品目が2022年は対前年比で増加している中、対前年比93.5%と唯一減少しているが、これは2022年段階ではインバウンド需要が本格的に戻らなかったことが要因として挙げられる。

また、大容量インクボトル商品の増加により、コロナ禍でも伸長していた「ビジネスインクジェットプリンター」は、2022年も対前年比119.3%と大幅に増加した。

【2023年見込】

世界経済は、国や地域によるばらつきはあるものの、新型コロナの経済停滞はトータルで見ると脱却し、成長基調に回復してきている。このような状況の中、2023年の事務機械の全世界出荷金額は前年比98.6%、内、国内が同101.2%、海外が同98.1%の見通しである。

事務機械の全世界出荷金額の約3分の1を占める「複写機・複合機」の減少見通しの影響が前年割れの要因としては大きくなるものと想定され、2022年後半から開始されたバックオーダーに対処するための増産が結果的に在庫過多を招き、2023年前半まで在庫調整が継続したことが響いてくるものと見込まれる。

海外が2023年の実勢レートにおいて為替影響がさらに増すと想定される中、品目別では、「大判インクジェットプリンター」、「ECR/POS(金銭登録機)」が大幅に増加見込みである一方、「複写機・複合機」、「ページプリンター(SFP)」、「データプロジェクター」、「シュレッダー」の4品目は全世界出荷金額が減少に転じる見込みである。

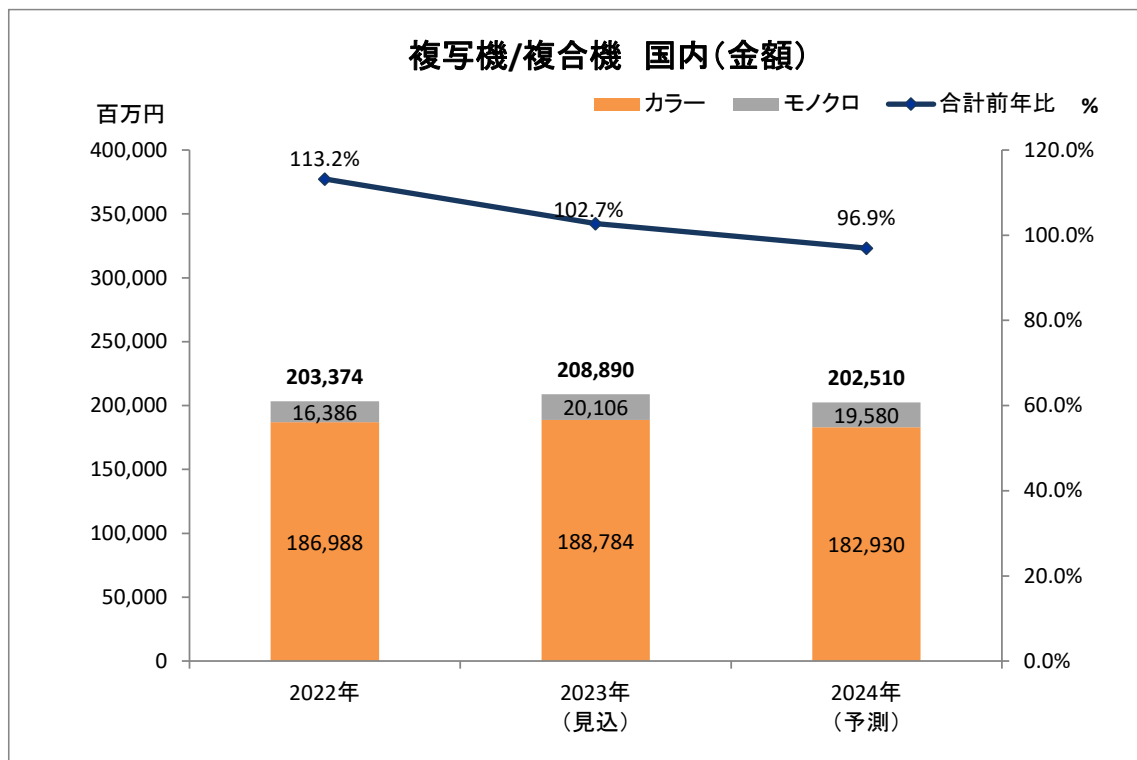
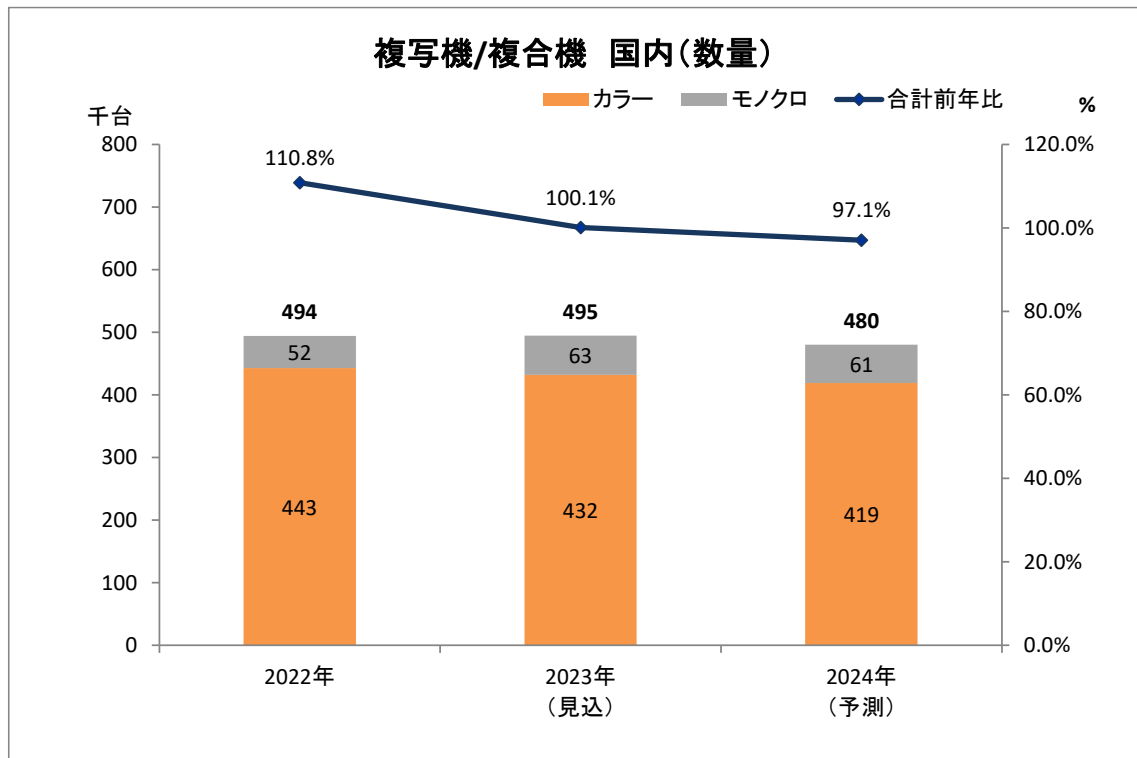
【2024年予測】

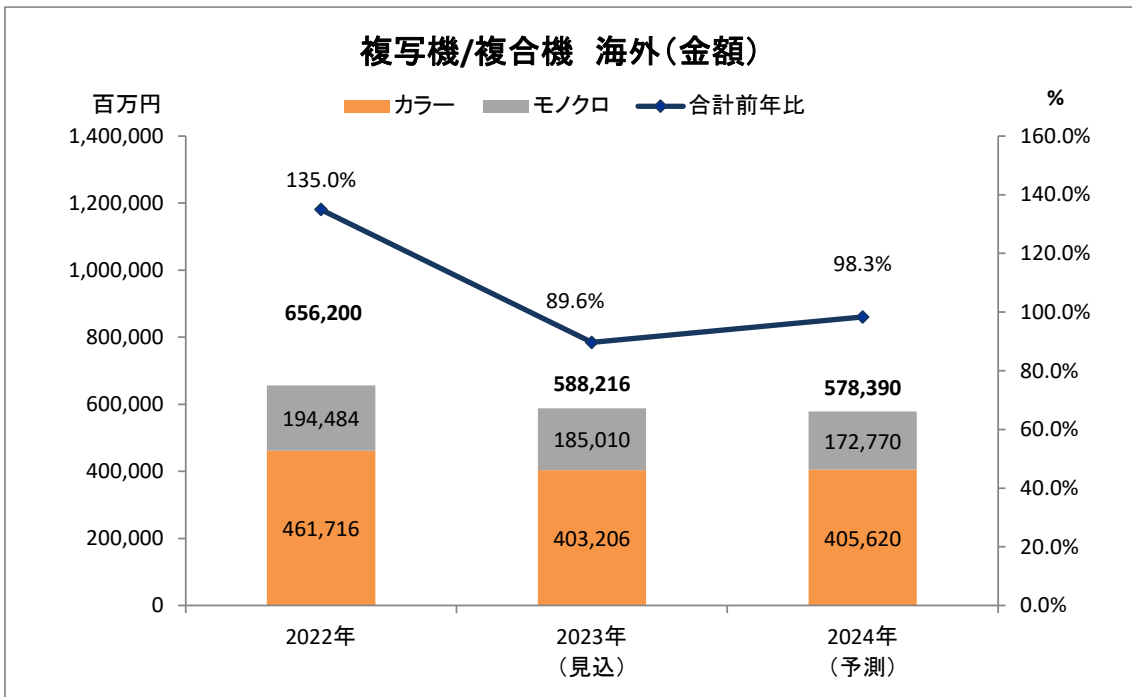
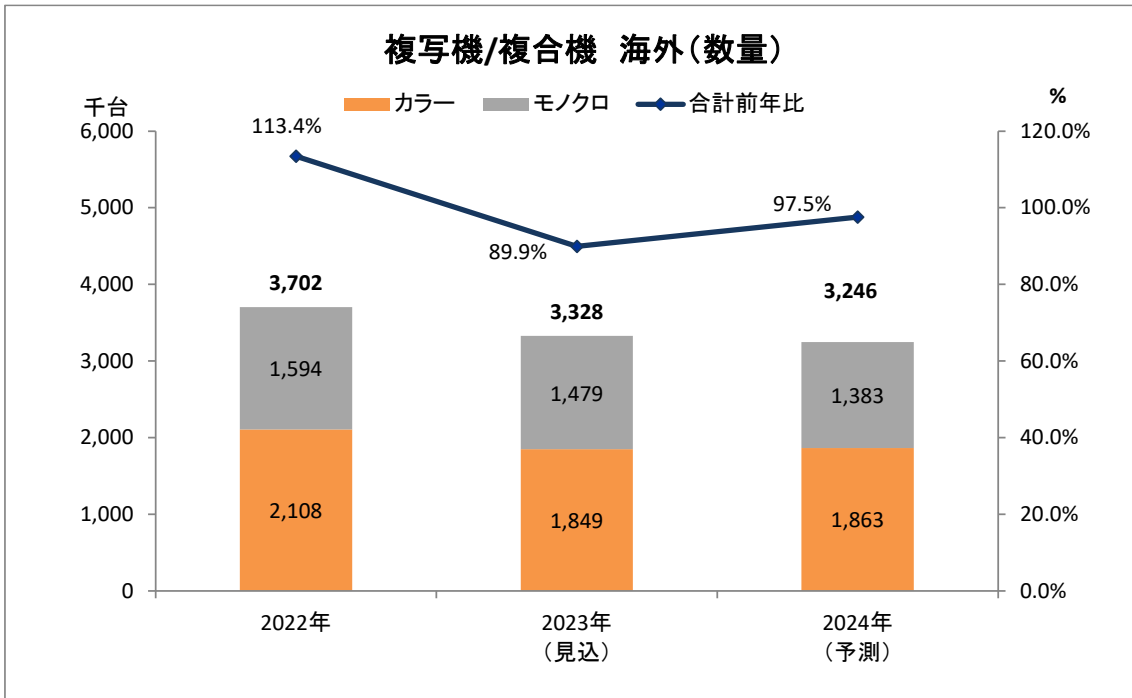
2024年の事務機械の全世界出荷金額は前年比100.6%、内、国内が同97.6%、海外が同101.2%の予測である。

品目別では「ページプリンター(MFP)」「ビジネスインクジェットプリンター」「ECR/POS(金銭登録機)」は継続してプラス成長の予測であるが、他の7品目は微減から横這いと予測される。

2. 品目別予測

(1) 複写機・複合機





【2022年】

<国内市場>

- ・国内市場については、2022年は対前年比で数量ベース 110.8%、金額ベース 113.2%と増加した。国内需要としては、2020年の減少から2021年、2022年と戻したものの、2019年並みには戻っていない。

<海外市場>

- ・海外市場については、2022年は対前年比で数量ベース 113.4%、金額ベース 135.0%と増加した。特に金額ベースの実績については円安や本体の価格改定の影響がある。

【2023年見込】

<国内市場>

- ・国内市場の2023年は、数量ベースでは対前年比で100.1%と横這いの約49万5千台の着地見込みである。

<海外市場>

- ・海外市場は北米や欧州を中心に2020年の台数減の反動で2021年、2022年と増加はしているものの、2023年はリモートワークの浸透やデジタル化の加速の影響もあり、2019年並みの回復は見込めず、2023年は対前年比では数量ベースで89.9%、金額ベースで89.6%の着地見込みである。

【2024年予測】

<国内市場>

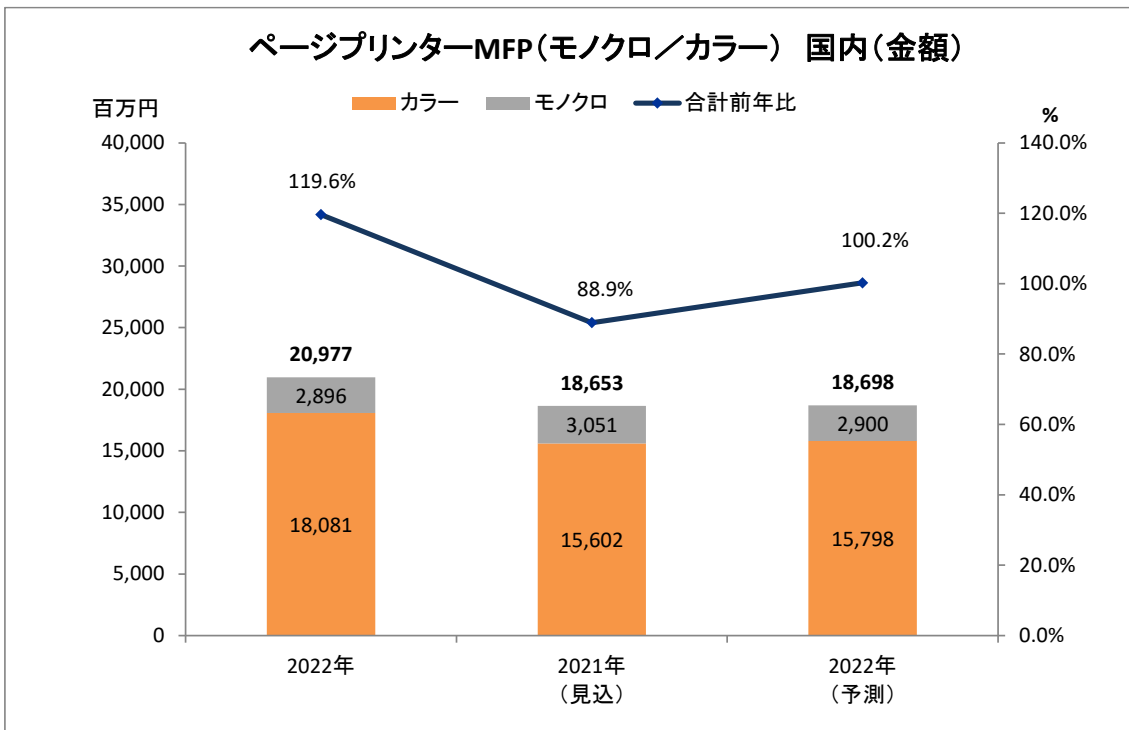
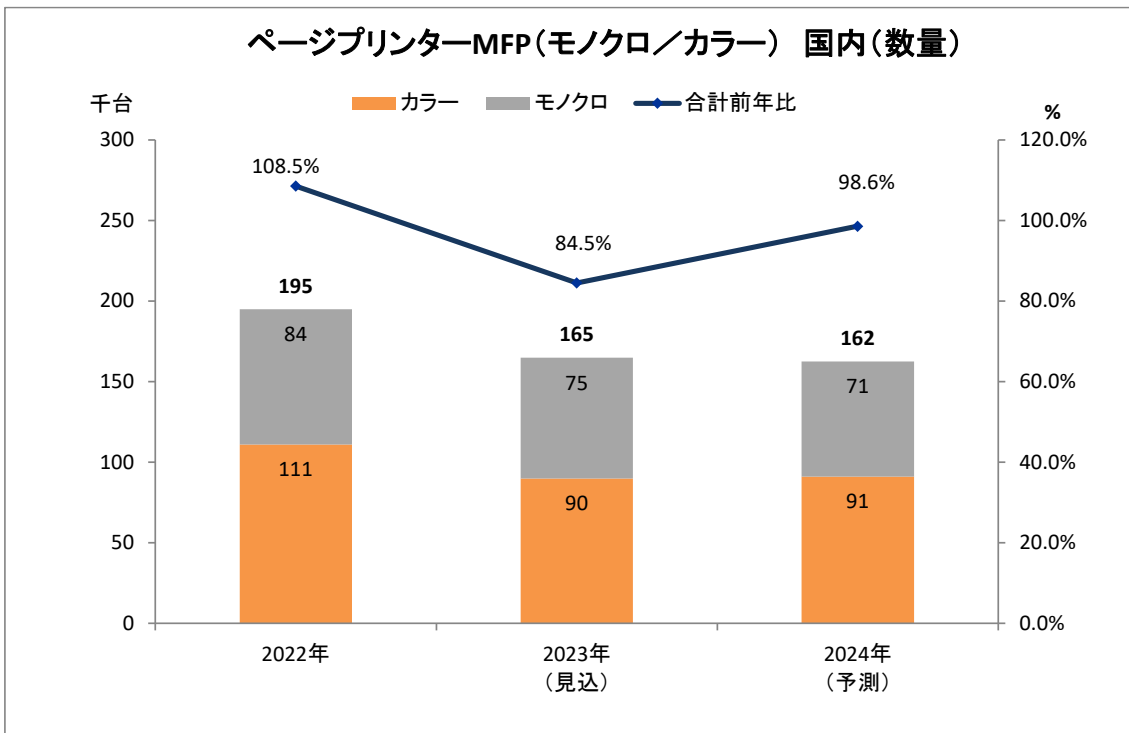
- ・各社とも他社機への乗り換え商談の際には提示するクリックチャージの単価が下がる傾向は続いているため、ノンハードにおける単価下落傾向は続いていくものの、ハードウェアについては収益を確保する事を優先する傾向が強まっており、平均単価の下落は小幅で推移して行くと予測される。

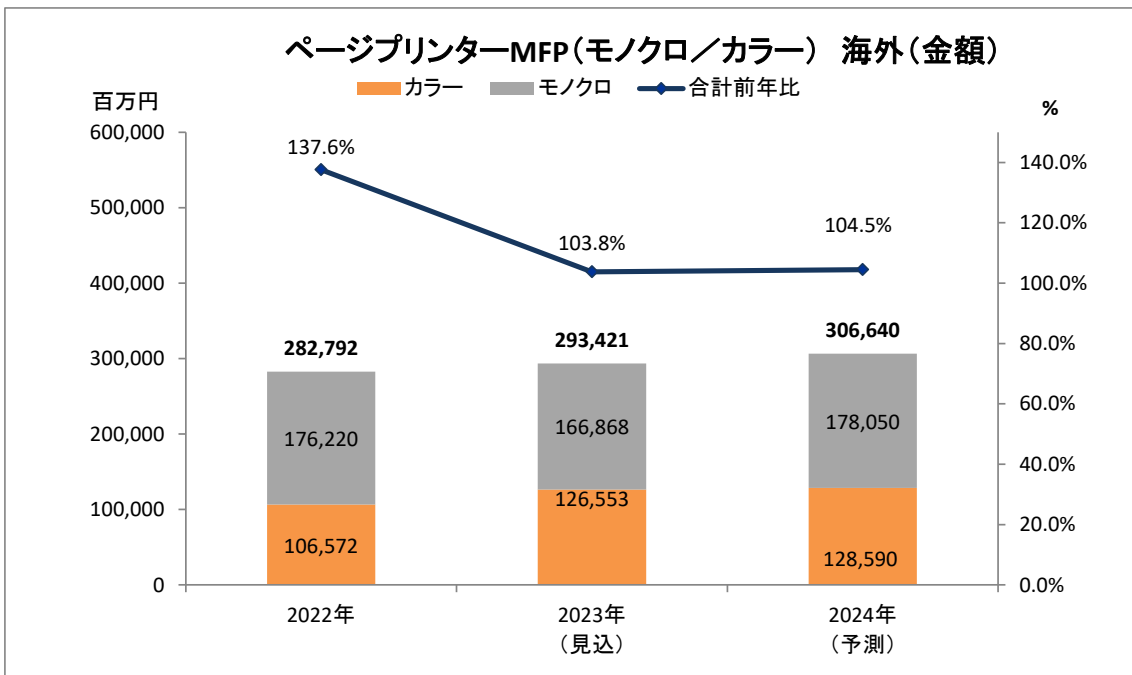
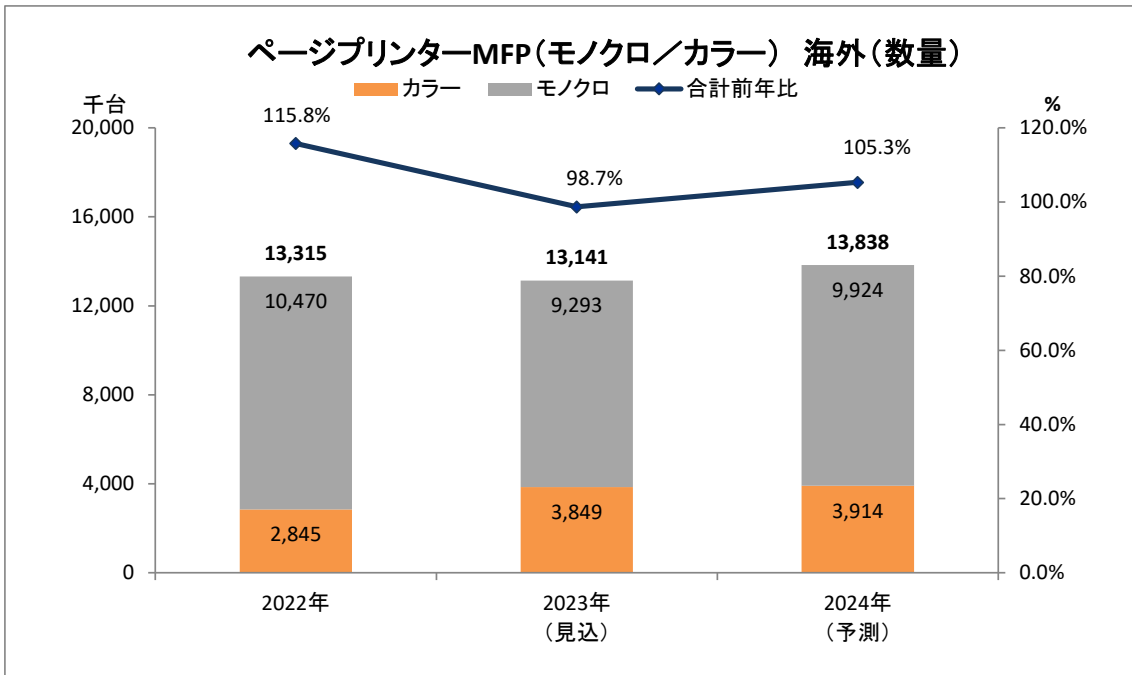
<海外市場>

- ・2023年までは部品不足やサプライチェーンへの影響などもあり、どの地域においても出荷量に凹凸が見られたが、2024年以降はマイナス基調で推移していくと予測される。中国市場は新型コロナ以降いち早く需要が回復し全体市場の下落を下支えする構図となっていたが、ゼロコロナ政策による失速などもあり、相対的には回復度合いは大きいものの需要を牽引するほどでは無くなっている。

* 「複写機・複合機」の対象製品は電子写真方式のみである。

(2) ページプリンター (MFP)





【2022年】

<国内市場>

- ・2022年は2021年比で数量ベース108.5%、金額ベース119.6%と増加した。数量ベースでは、トレンドとしてのMFP率の増加に加え、2021年からのリカバリーの増産による影響が大きかった。

<海外市場>

- ・2022年は2021年比で数量ベース115.8%、金額ベース137.6%と増加した。数量ベースでは国内同様に2021年からのリカバリーの増産、金額ベースでは円安や本体の価格改定の影響があった。

【2023年見込】

<国内市場>

- ・国内市場は新型コロナにより2020年、2021年と大幅に落ち込み2022年に若干の回復はしたものの、2023年は数量ベースで前年比84.5%、金額ベース88.9%と再び大幅な減少の着地見込みである。

<海外市場>

- ・海外市場については、2023年は数量ベースで前年比98.7%、金額ベース103.8%と数量ベースでは微減の見込みであるが、金額ベースは為替の影響がプラス要因となると見込む。

【2024年予測】

<国内市場>

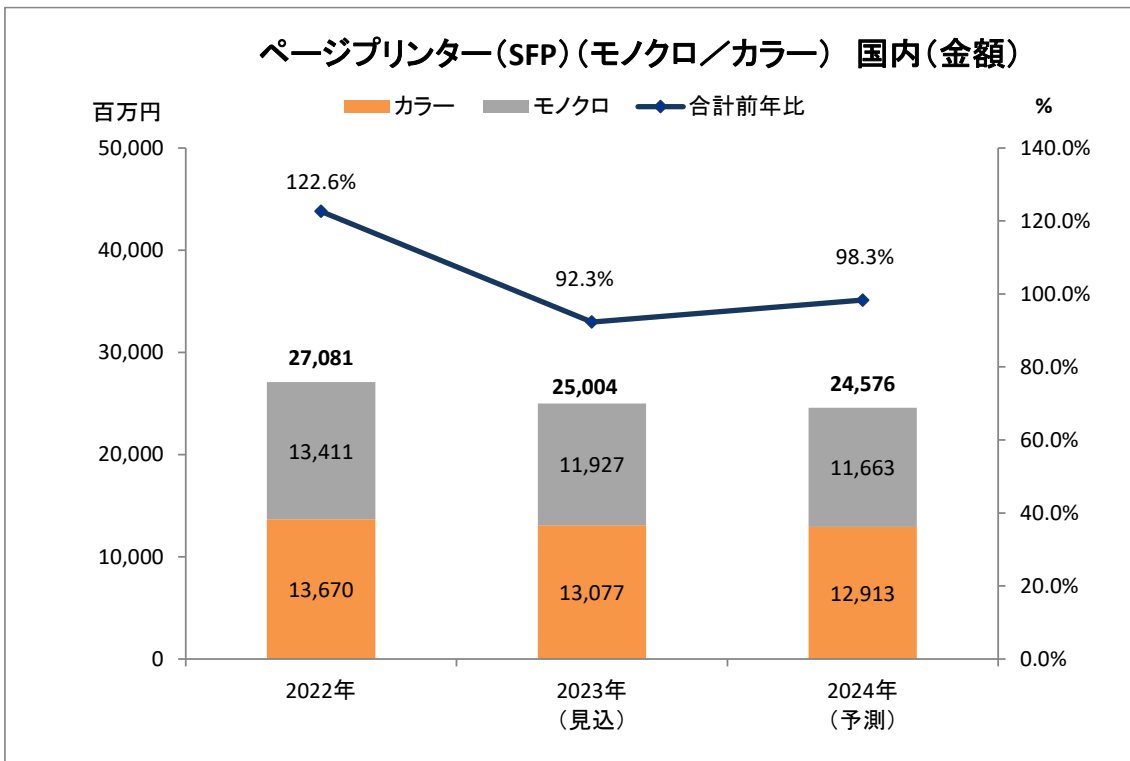
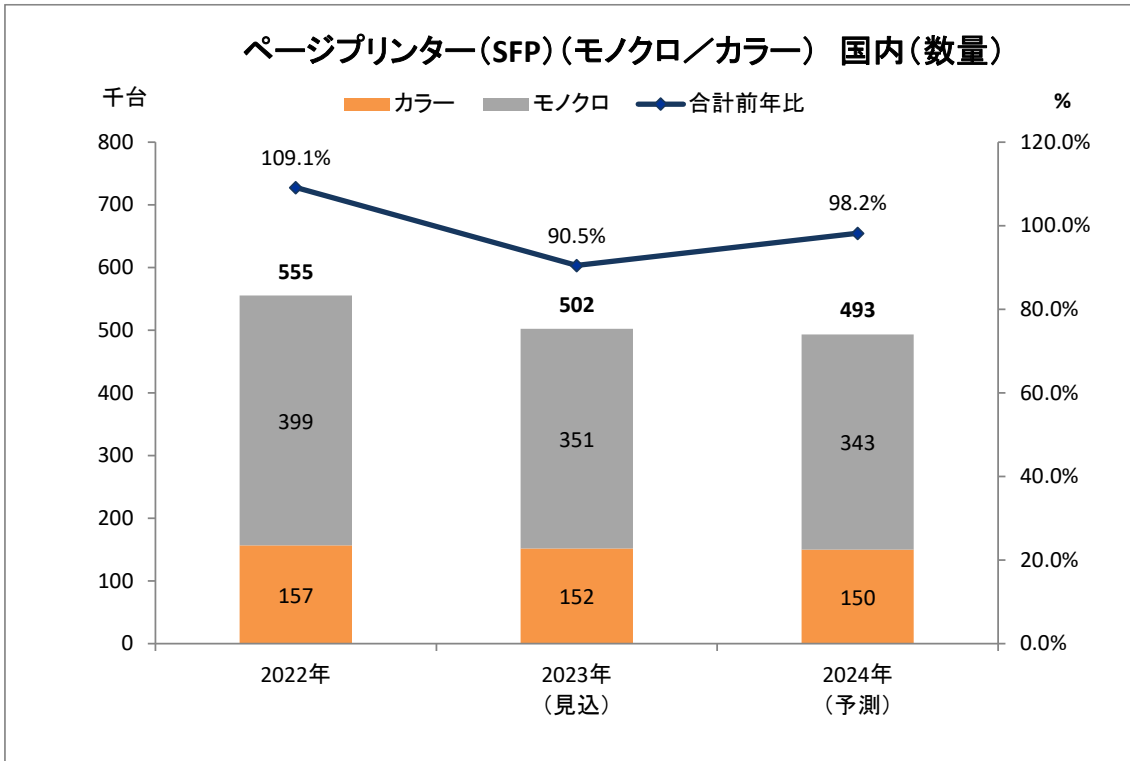
- ・モノクロのページプリンター（MFP）機は、スキヤニング用途が必要な病院や店舗などでの底堅い需要はありつつも、ビジネスインクジェット機への移行やカラーのページプリンター（MFP）への移行により、年ごとに需要の凹凸のために増加に転ずる事もあり得るが、基本的には微減していくと予測される。

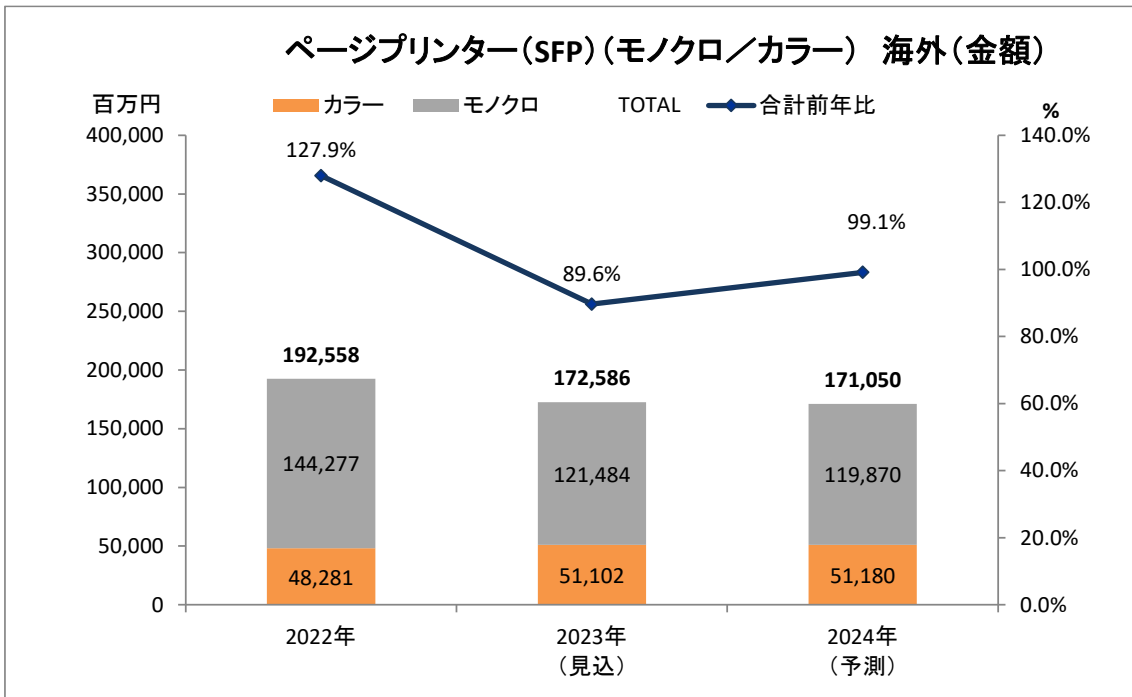
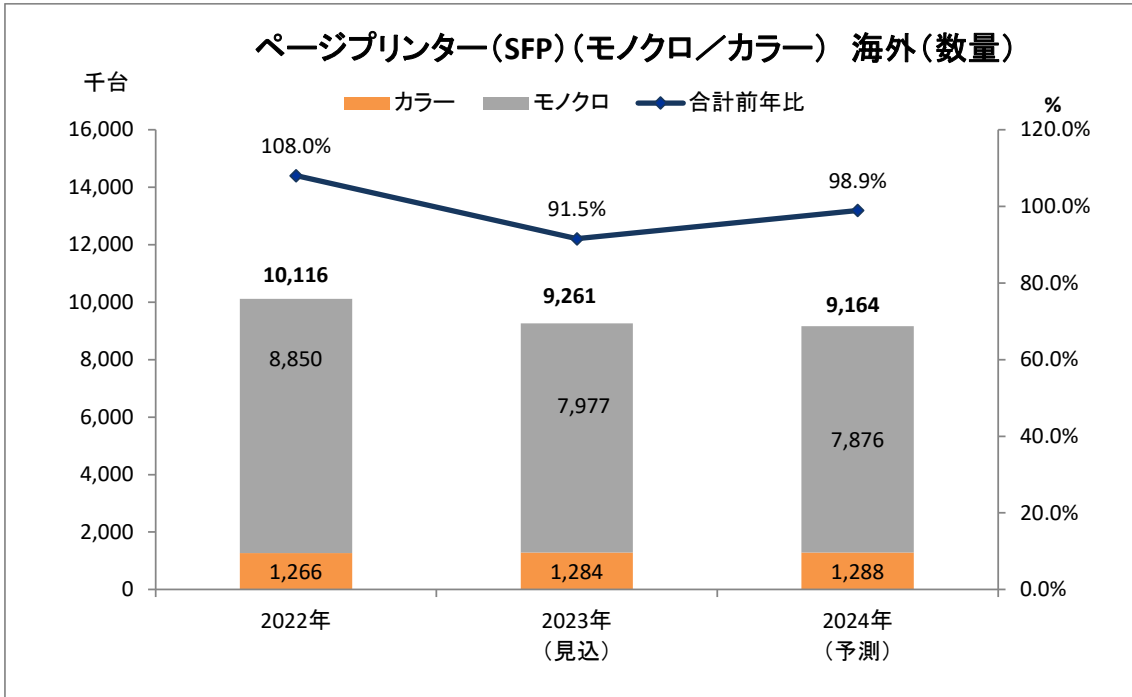
<海外市場>

- ・2024年に関しては若干の反動で増加すると予測される。ただ、それ以降は市場トレンドが戻り、減少で推移すると予測される。

* 「ページプリンター（MFP）」の対象製品は電子写真方式のみである。

(3) ページプリンター (SFP)





【2022 年】

<国内市場>

- ・2022 年は2021 年比で数量ベース 109.1%、金額ベース 122.6%と増加した。もともと新型コロナにより大幅に減少していた2020 年、2021 年からの揺り戻しがあった。

<海外市場>

- ・2022 年は対前年比で数量ベース 108.0%、金額ベース 127.9%となった。海外市場も基本的には新型コロナにより大幅に減少していた2020 年、2021 年からの揺り戻しがあった。金額ベースは為替影響の要因もあった。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・2023 年の見込みにおいても市場規模が回復する傾向は見られず、2022 年比で 90.5%と2021 年の若干の揺り戻しからまた減少傾向に戻る見込みである。

<海外市場>

- ・2023 年の海外市場は、ようやく新型コロナ以降の大幅な減少から回復した2022 年に比べ減少し、2021 年にも満たないレベルの見込みである。

【2024 年予測】

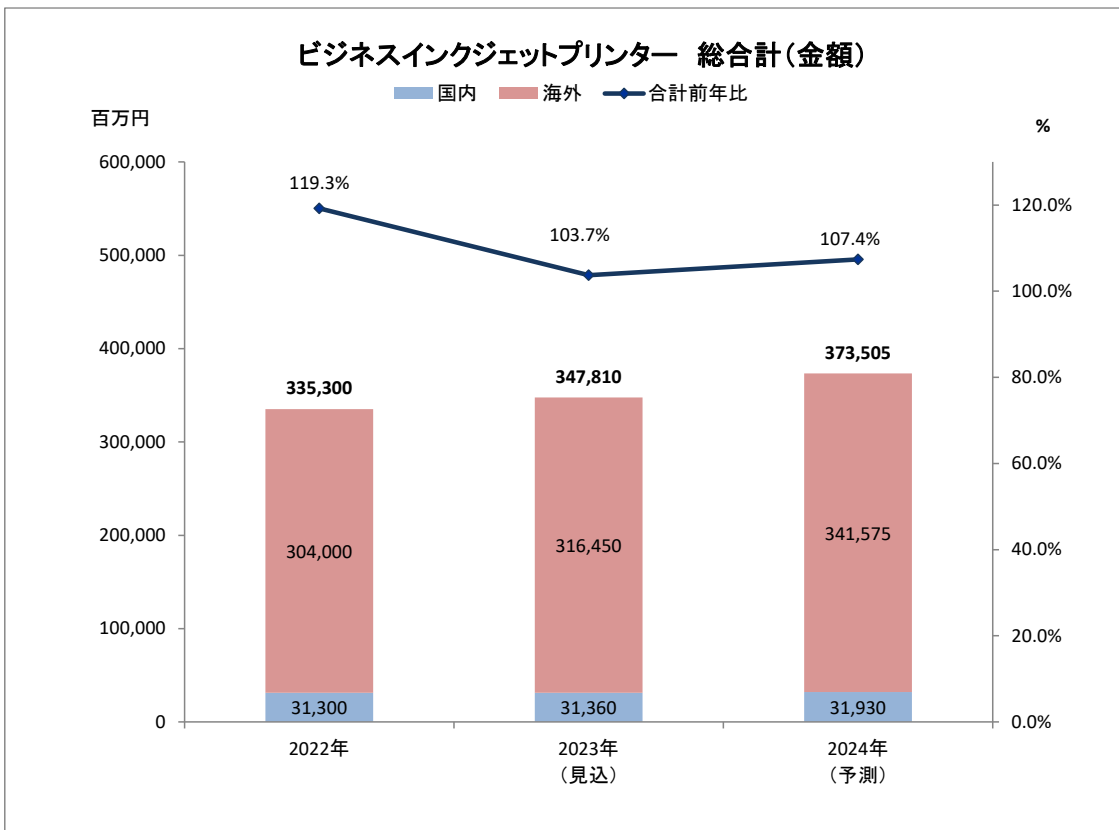
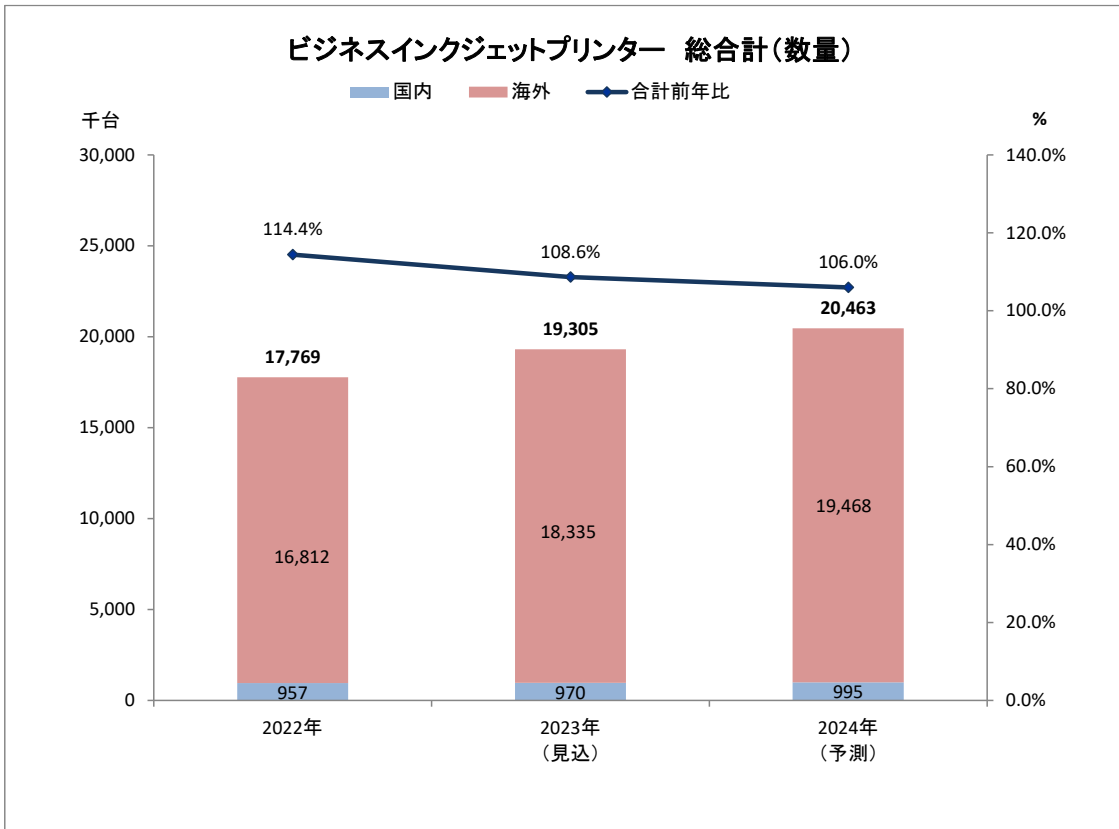
<国内市場>

- ・2024 年は数量ベースで対前年比 98.2%、金額もほぼ台数と同じ推移をすると予測される。下落の率はモノクロ機、カラー機それぞれにおける単価の下落はあるが、単価の高いカラー機へのシフトがあるため合算した結果として、若干台数よりは緩い下落傾向と予測される。

<海外市場>

- ・新型コロナからは北米、欧州などで経済活動などは回復しているものの、ワークスタイルの変化やペーパーレス化の更なる進展などにより、今後も市場規模は回復せず、2024 年も継続的な減少傾向の流れは変わらないと予測される。

(4) ビジネスインクジェットプリンター



【2022 年】

<国内市場>

- ・2022 年は対前年比で数量ベース 103.1%、金額ベース 105.1%と増加した。国内需要は、ビジネスインクジェットプリンターといったコンセプトで、レーザープリンター・MFP からの置き換えで導入されるケースは少ない。

<海外市場>

- ・2022 年は対前年比で数量ベース 115.1%、金額ベース 120.9%と数量ベース、金額ベースともに 2 桁成長となった。特に金額ベースでは円安効果や部材価格高騰に紐づくハード価格の改正などあり、1 台当たりの単価も 4-5%程度高くなったことが影響した。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・2023 年は数量ベース、金額ベースともに横這いから微増に留まるものと見込まれる。

<海外市場>

- ・2023 年は出遅れていた北米市場における各社ラインアップの強化などにより市場は底上げされる見込みである。市場バランスとして先行している地域は、CISS プリンターが活性化している新興国、具体的には中国、東南アジア、東欧地域、南米地域における市場が大きい。

【2024 年予測】

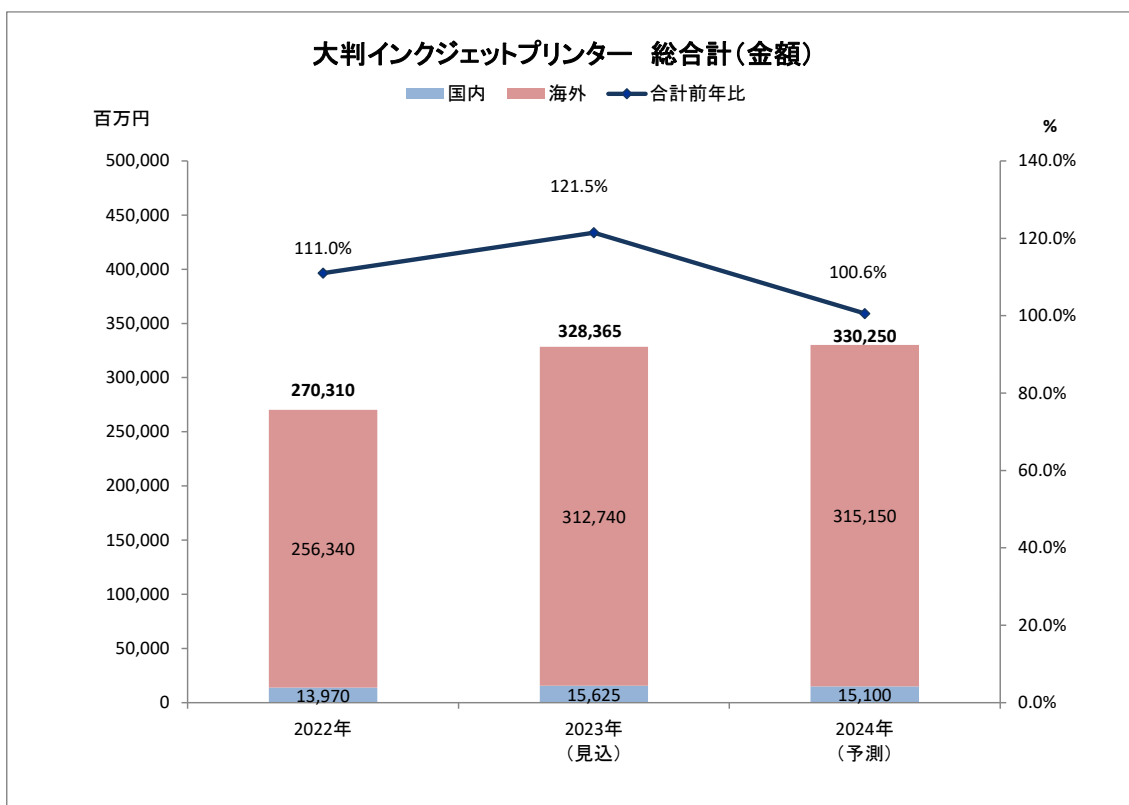
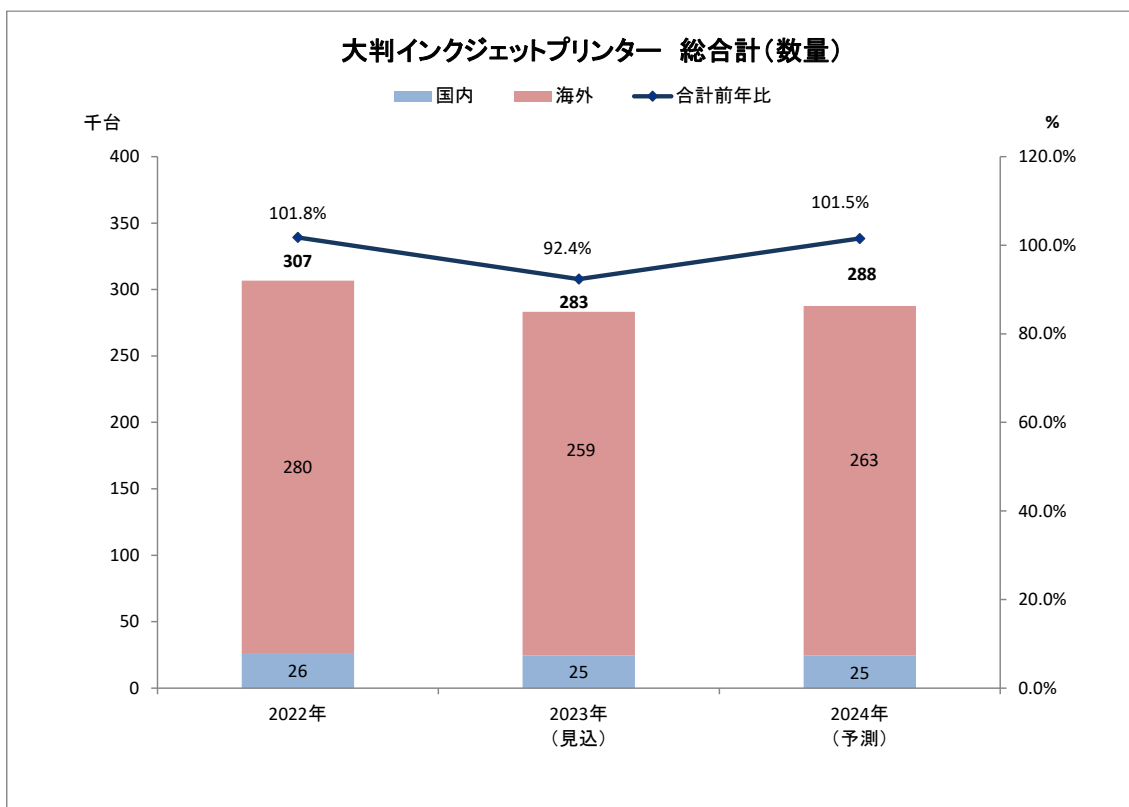
<国内市場>

- ・各社定義に基づく商品ラインアップの強化に準ずる形で市場は成長していくものと考えられ、増加するものと予測される。

<海外市場>

- ・2024 年は北米や西欧地域においても市場は拡大していくものと予測される。
- ・成長のキーとなるのは海外においても CISS プリンターである。2024 年以降は製品単価を安価に抑えた中国メーカーによる参入も予測され、海外市場は現在以上に活性化していくものと想定される。

(5) 大判インクジェットプリンター



【2022 年】

<国内市場>

- ・2022 年は 2021 年比では、数量ベースで 101.7%、金額ベースで 87.4%となり、金額ベースでの落ち込みが大きくなった。また、設計図出力における市場ニーズは、年々 A3 カラーコピー・MFP に市場を取られる形で需要は減少傾向にある。

<海外市場>

- ・2022 年は 2021 年比では、数量ベースで 101.8%、金額ベースで 112.7%となり、数量、金額ベースともに増加したが、国内メーカーによる海外出荷分の円安による出荷金額のプラス要因もある。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・製品単価の高いグラフィックス市場向けの商品は、商業印刷分野を中心として需要が回復基調にあり、2023 年は商業印刷用途の出荷台数が拡大することに準じて、国内大判インクジェットプリンター市場の出荷金額を押し上げる見込みである。

<海外市場>

- ・市場の中心である設計図出力の需要減から数量ベースでは減少するものの、コロナ禍で停滞したポスター出力ニーズなど商業印刷における需要が回復、準ずる形で単価の高い商品が牽引する形で出荷金額は拡大する見込みである。

【2024 年予測】

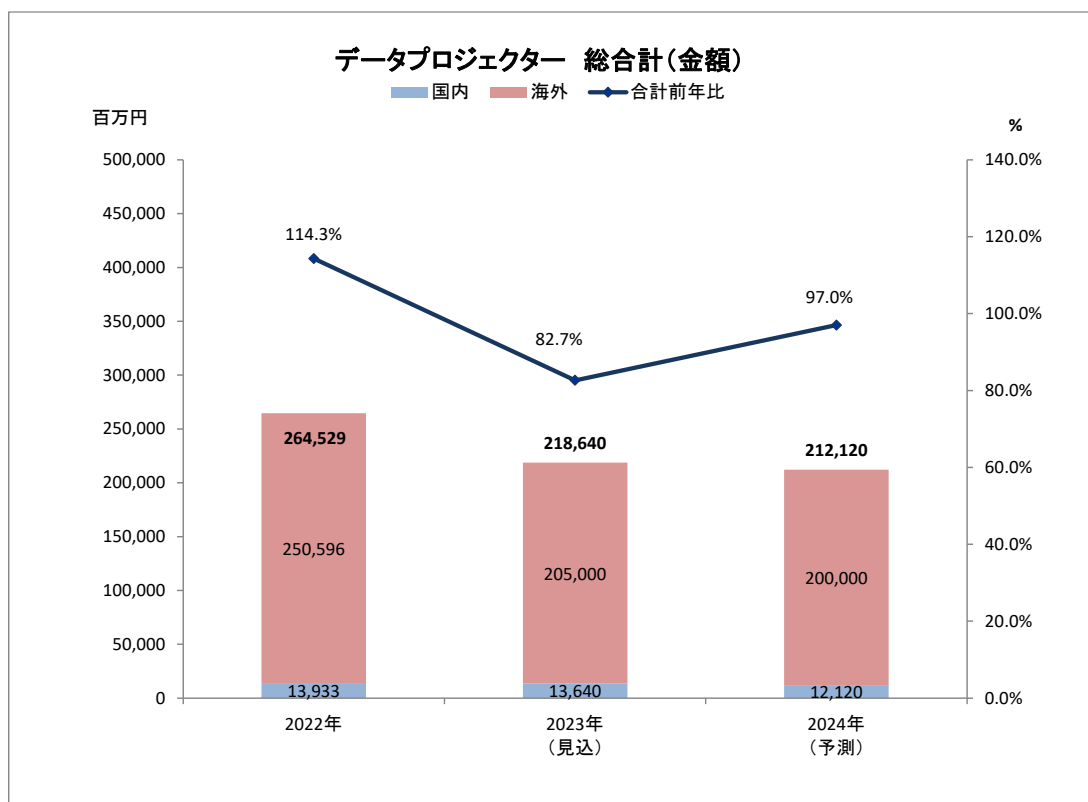
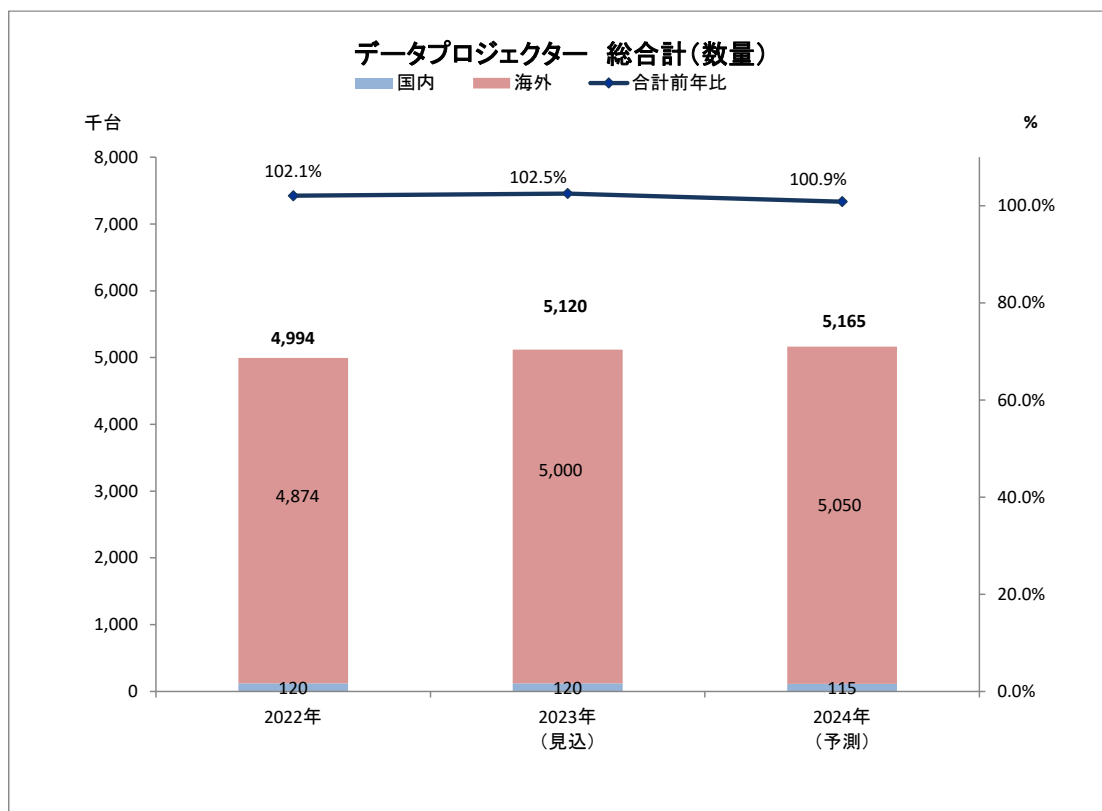
<国内市場>

- ・台数ベースでは、主な用途の設計図出力のニーズ減少から減少基調で推移すると予測される。

<海外市場>

- ・国内同様に、市場における将来に向けたトレンドは、数量ベースで多数を占める設計図向けの出力ニーズが減少するに伴い、出荷台数も減少していくものと予測されるが、2024 年においては、商業印刷における需要回復や単価の高い商品が牽引する流れが継続し、数量、金額ベースともに微増となるものと予測される。

(6) データプロジェクター



【2022年】

<国内市場>

- ・2022年は新型コロナによる大人数での会議中止、またオフィスの会議室にあったプロジェクターが撤去されるなど、厳しい環境に置かれた結果、2021年比では数量ベースで68.4%と大幅な減少となった。

<海外市場>

- ・2022年は、欧州及び北米などのいち早いアフターコロナ対応により、前年並みの実績となった。国内市場とは対照的に2022年は対前年比で数量ベースでは103.3%と増加した。

【2023年見込】

<国内市場>

- ・対面ビジネスが中心である地方ユーザーの買い替え需要を期待するものの、大都市圏市場のコロナ前レベルの回復は厳しく、数量ベースでは横這いを維持する程度と見込まれる。

<海外市場>

- ・2023年は中国メーカーの低価格製品の勢いが増していることから、数量ベースでは増加、金額ベースでは減少となるものと見込まれる。

【2024年予測】

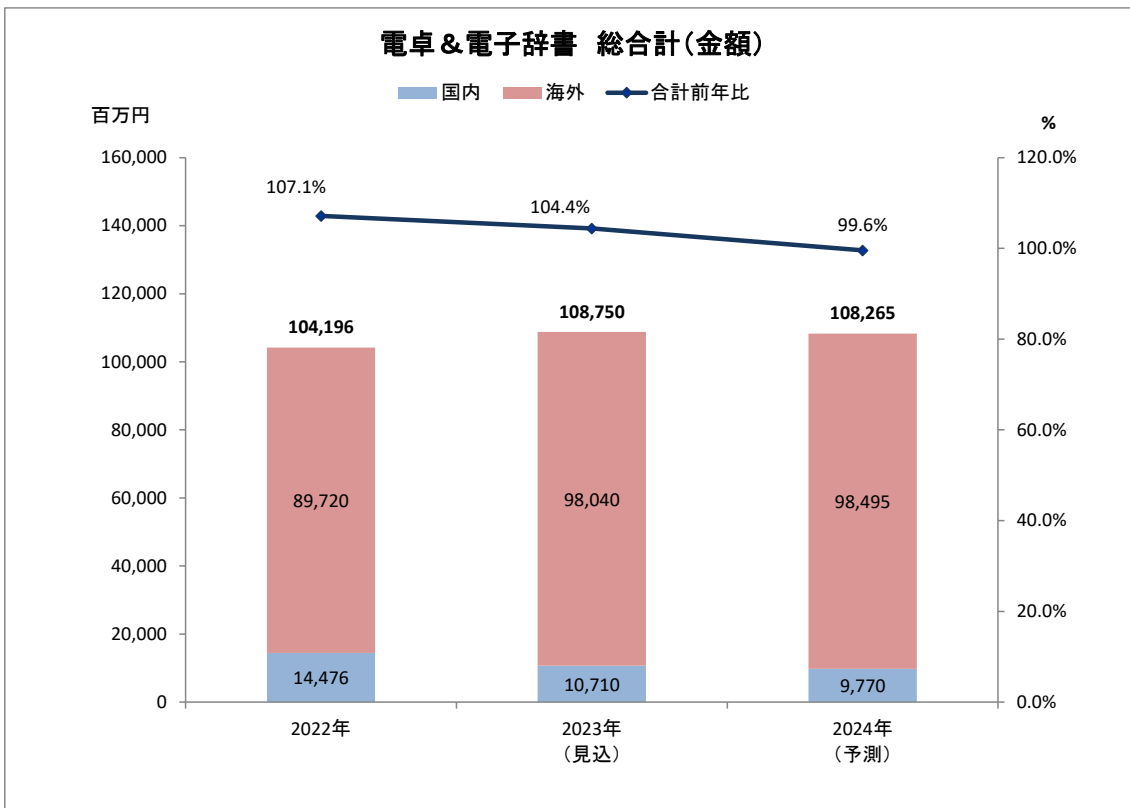
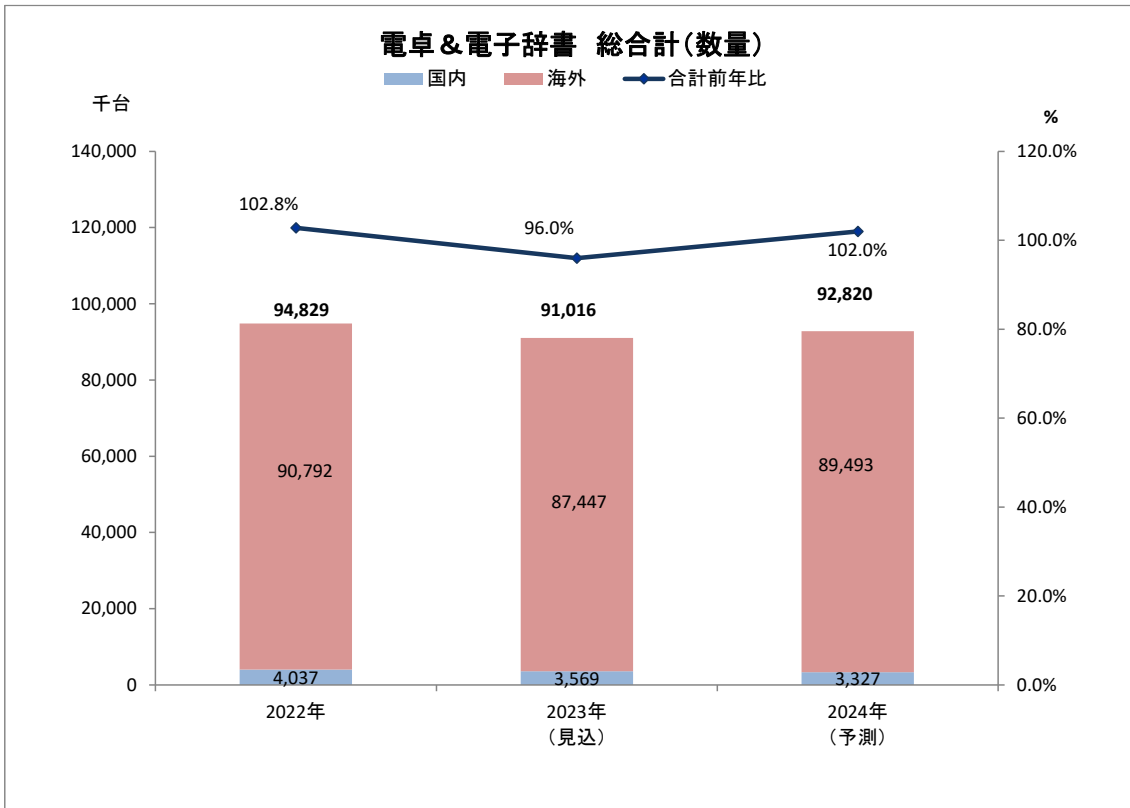
<国内市場>

- ・市場環境の悪化から、市場から撤退するプレイヤーも出てきたこともあり、2024年は市場規模が減少するものと予測される。

<海外市場>

- ・成熟市場である北米、欧州以外の中国及び新興国市場に期待するものの、中国の急激な経済環境の悪化により先が見通せない状況にあるが、2024年までは勢いのある中国メーカーの製品が流通することによって、数量は横這い～微増、金額ベースでは減少となるものと予測される。

(7) 電卓&電子辞書



【2022 年】

<国内市場>

- ・電卓市場は、コロナ禍で業績が悪化してしまった企業などが会社の備品として購入する経費を抑制したままであることが要因で減少した。
- ・電子辞書市場は、コロナ禍と GIGA スクールの二重苦が 2020 年、2021 年と続き、2022 年もその影響で対前年では数量、金額ともに大きく落ち込んだ。

<海外市場>

- ・電卓市場については、海外では関数電卓の市場が大きく、平均単価が表示電卓よりも高いことから 2022 年は数量ベース以上に金額ベースでの伸び率が高くなった。
- ・電子辞書市場は、中国市場以外には需要が無いことになり変わりなく、需要は減少した。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・電卓市場は、企業などの経費抑制の傾向が継続し、数量、金額ともに減少する見込みである。
- ・電子辞書市場は、ハードの電子辞書の販売から、ソフトウェアでの販売へビジネスモデルをシフトする動きがみられ、大幅な減少となると予測される。

<海外市場>

- ・電卓市場は、単価の高い関数電卓の需要が継続し、数量ベースでは減少するが、金額ベースでは増加する見込みである。
- ・電子辞書市場は、2023 年も需要減の傾向は変わらず、2022 年比で微減の見込である。

【2024 年予測】

<国内市場>

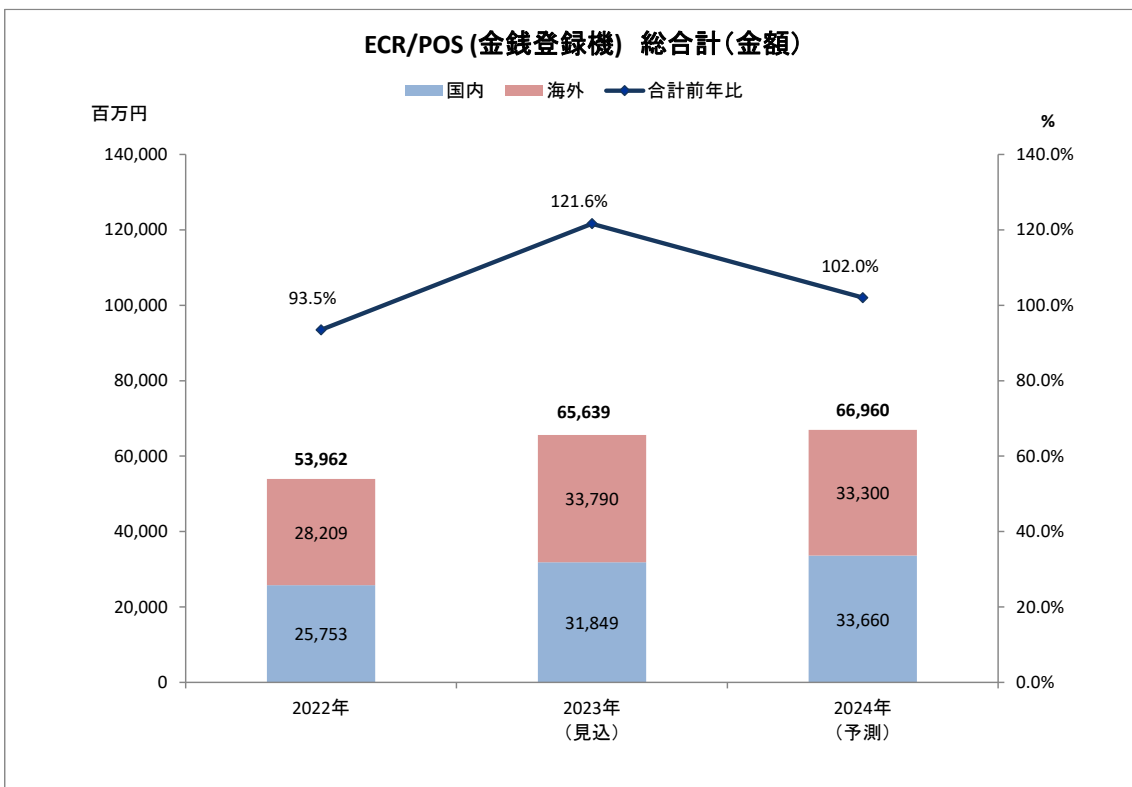
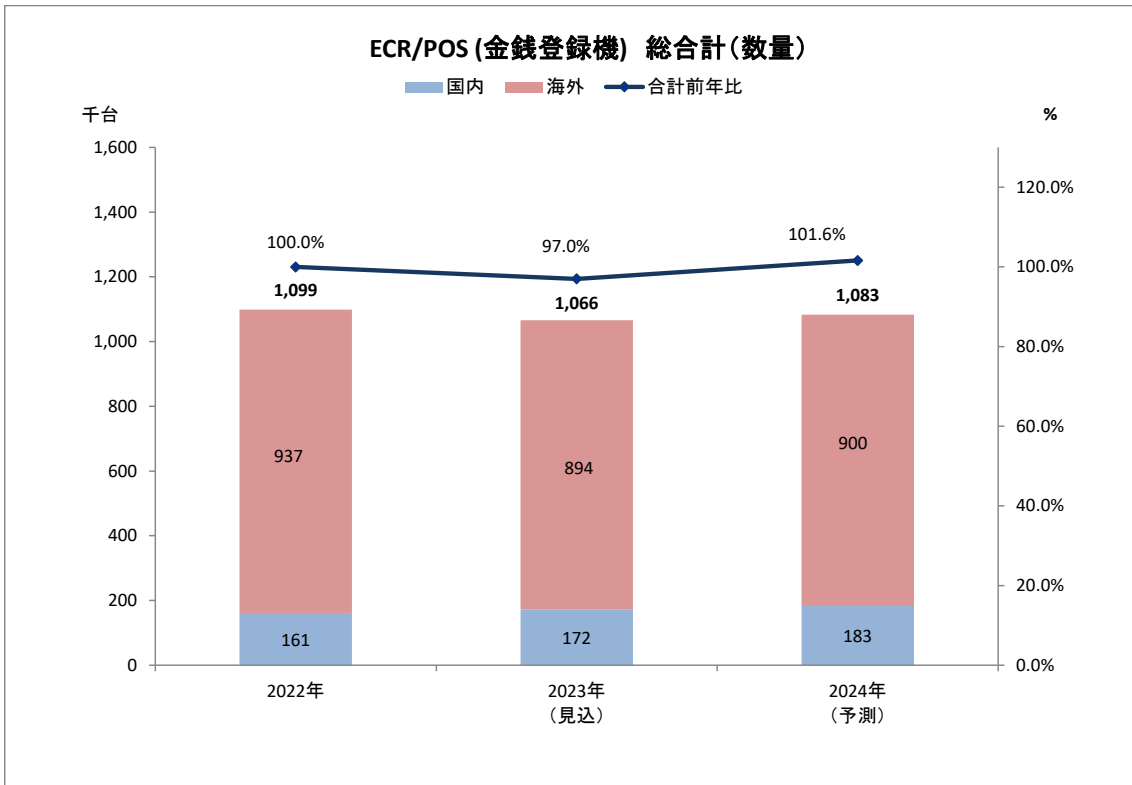
- ・電卓市場は、2024 年以降も特需が見込まれることもないと考えられ、減少するものと予測される。
- ・電子辞書市場は、ソフトウェアでのビジネスモデル展開の影響で減少する見込みである。

<海外市場>

- ・電卓市場は、2024 年までは関数電卓の需要が継続することで数量ベース、金額ベースで増加となるものと予測される。
- ・電子辞書市場は、中国において安価な、電子辞書以外のツールへシフトが容易となってきたことから需要減と予測される。

*「電卓」には 100 円均一ショップ等で販売されている海外製の低価格製品は含まない。

(8) ECR/POS (金銭登録機)



【2022 年】

<国内市場>

- ・国内市場は新型コロナ影響が継続し、対前年比では、数量ベースで 93.5%、金額ベースで 84.2%と減少した。

<海外市場>

- ・海外市場は対前年比では、数量ベースで 101.2%、金額ベースで 103.9%と国内市場とは対照的にプラスに転じた。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・新型コロナによる影響が徐々に薄れ、インバウンド需要もようやく見込める状況になりつつあり需要が拡大する見込みである。

<海外市場>

- ・海外市場は国内市場以上に厳しい見込み。円安の影響で金額ベースでは前同を上回るものの、新型コロナから回復も落ち着き台数ベースでは減少見込みである。

【2024 年予測】

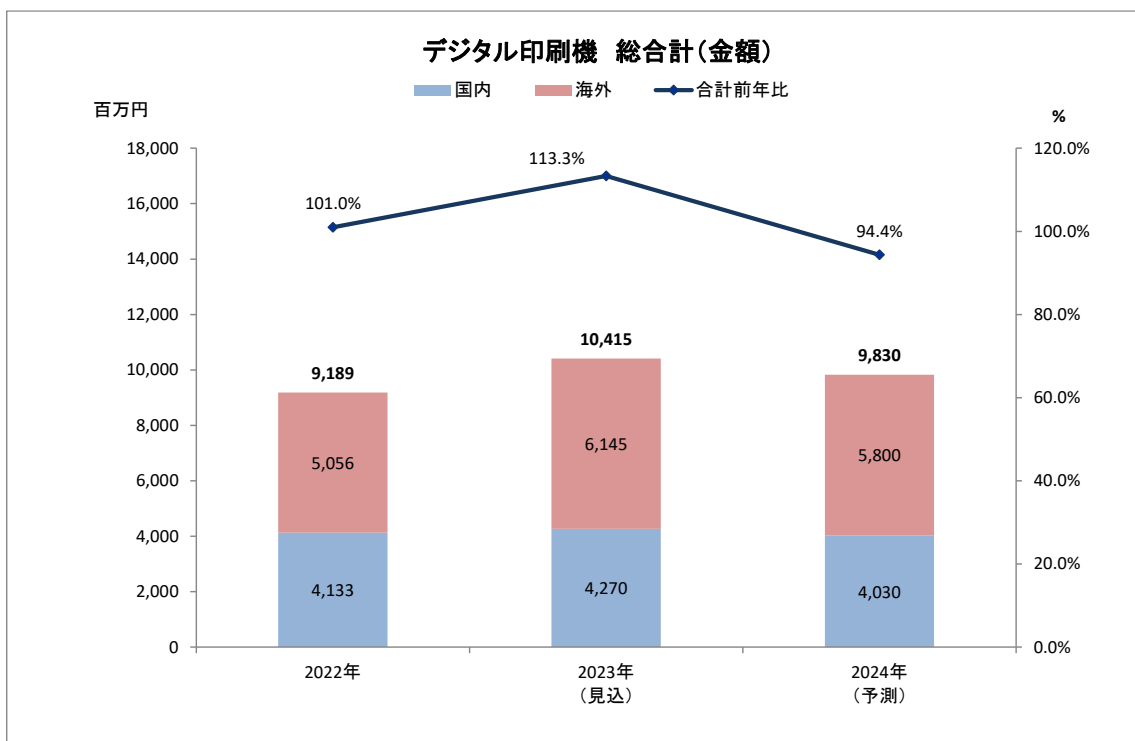
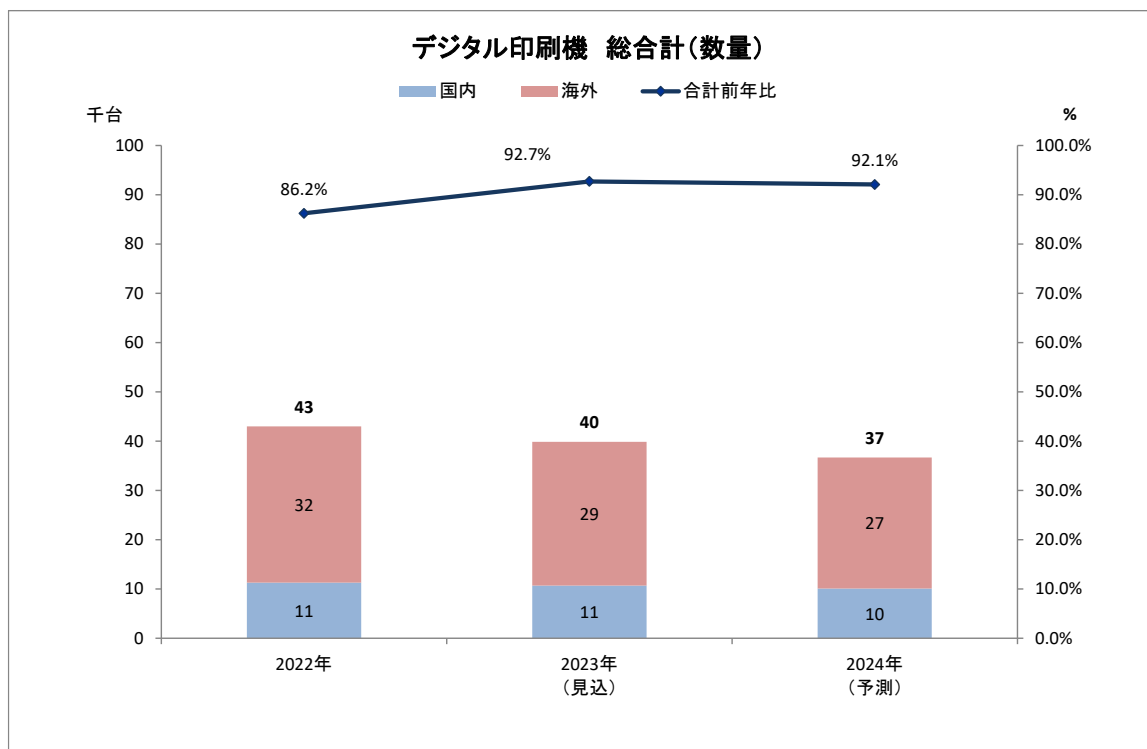
<国内市場>

- ・インバウンド需要が見込まれる飲食店及びサービス業者の本格的な需要が喚起されると予測され、2024 年は市場が拡大するものと予測される。

<海外市場>

- ・新興国、中国などは、本調査に含まれないパソコン POS が主流となっており、安価であること、設置の簡単さなどから、ECR/POS 市場を侵食してゆくと想定され、2024 年は金額ベースで微減となるものと予測される。

(9) デジタル印刷機



【2022 年】

<国内市場>

- ・2020 年以降の GIGA スクール構想の影響が継続しており、文教の ICT 化が加速していることで 2022 年も数量、金額ともに対前年比で 90%を割る実績となった。

<海外市場>

- ・2022 年は数量ベースでは対前年を下回る結果となった。金額ベースでは為替の影響が大きく大幅な伸び率となった。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・コロナ禍が明けたことで多少の需要回復が見込まれるものの、数量ベースでは市場の縮小傾向は変わらず、今後も回復基調に転じることは考えにくい。
- ・金額ベースでは本体の価格改定によって 2022 年比では微増となる見込みである。

<海外市場>

- ・本体の価格改定は限定された国・地域に留まることから、為替影響のほうが金額ベースではプラスの影響を与えるものと見込まれる。

【2024 年予測】

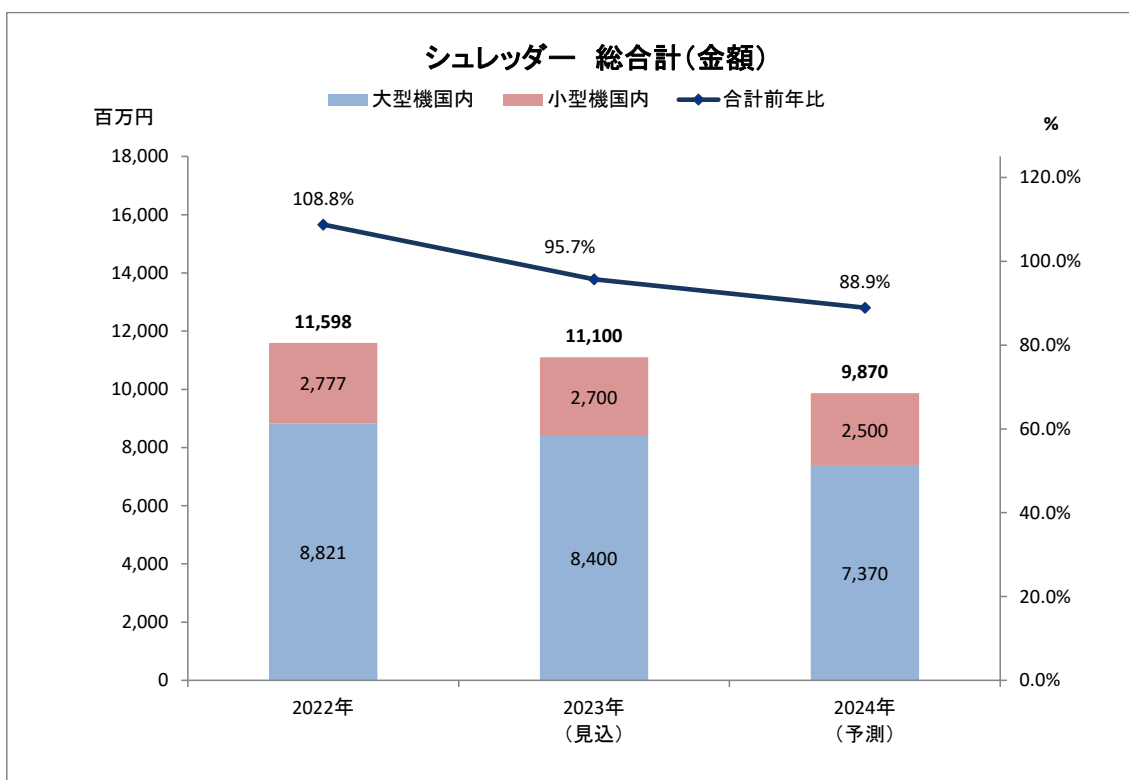
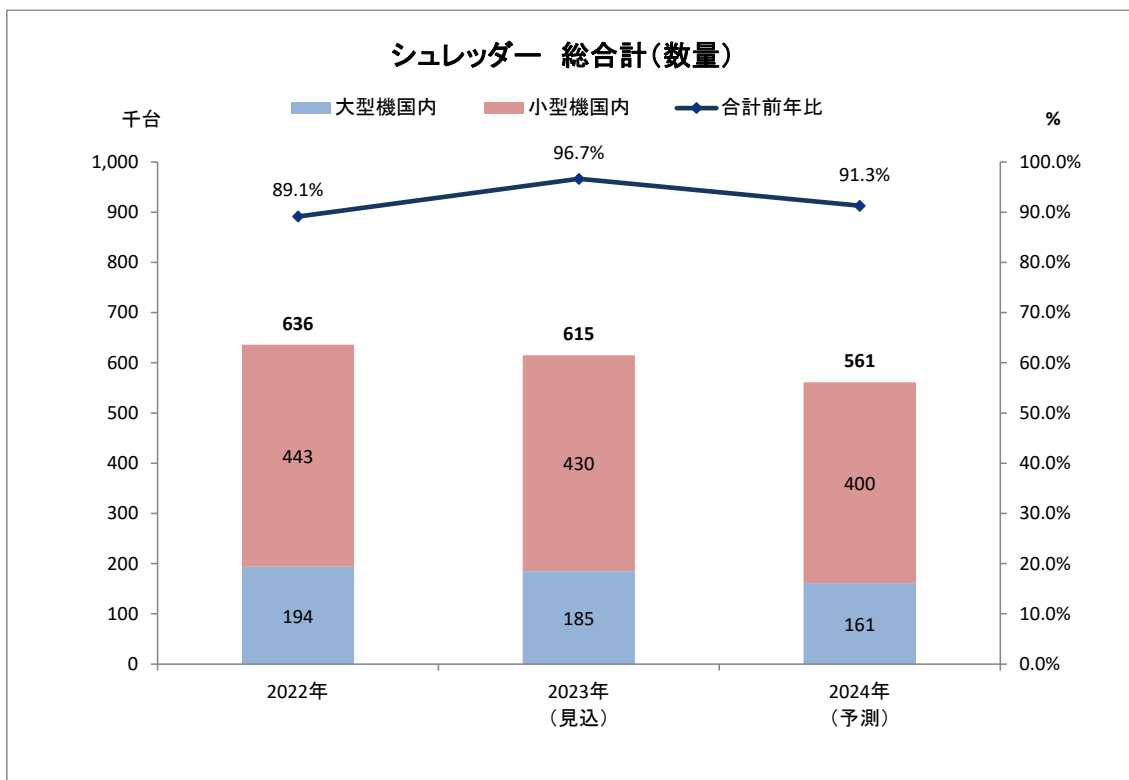
<国内市場>

- ・自治体や文教においては底堅い需要はあるものの、A3 インクジェット・複合機からの製品によって徐々にリプレースされる傾向も市場にマイナス影響を与え、減少するものと予測される。

<海外市場>

- ・新興国の文教や政府機関などでも将来的には電子黒板やタブレット導入などによる ICT 化が海外市場も進むことが予測され、減少するものと予測される。

(10) シュレッダー



【2022 年】

<国内市場>

- ・大型機、小型機の総合計では、2022 年は対前年比で数量ベース 89.1%、金額ベースで 108.8%となった。
- ・大型機は数量、金額ともに大幅増となった。働き方改革によるオフィスレイアウトの変更需要に後押しされ、定価 10 万円前後の大型機の販売が好調だった。
- ・小型機は対照的に数量、金額ともに大幅減となった。

【2023 年見込】

<国内市場>

- ・2023 年は、大型機、小型機ともに数量、金額ともに 2022 年比では 95~97%と横這いから微減となる着地見込である。

【2024 年予測】

<国内市場>

- ・大型機はオフィスレイアウト変更需要も落ち着き、減少する予測である。また、大型機も小型機も共通して、オフィスのペーパーレスの進展などにより需要が減少するものと予測される。

事務機械の「全世界出荷に関する2023年の見込及び2024年予測」

単位：百万円、台、%

品目			2022年				2023年(見込)				2024年(予測)			
			金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)	金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)	金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)
複写機 複合機	モノクロ 複写機・ 複合機	国内	16,386	91.4	51,568	97.7	20,106	122.7	62,656	121.5	19,580	97.4	61,090	97.5
		海外	194,484	129.6	1,594,092	105.3	185,010	95.1	1,479,300	92.8	172,770	93.4	1,383,090	93.5
		合計	210,870	125.5	1,645,660	105.1	205,116	97.3	1,541,956	93.7	192,350	93.8	1,444,180	93.7
	カラー 複写機・ 複合機	国内	186,988	115.6	442,690	112.6	188,784	101.0	432,000	97.6	182,930	96.9	419,080	97.0
		海外	461,716	137.3	2,108,217	120.5	403,206	87.3	1,849,190	87.7	405,620	100.6	1,863,330	100.8
		合計	648,704	130.3	2,550,907	119.0	591,990	91.3	2,281,190	89.4	588,550	99.4	2,282,410	100.1
	合計	国内	203,374	113.2	494,258	110.8	208,890	102.7	494,656	100.1	202,510	96.9	480,170	97.1
海外		656,200	135.0	3,702,309	113.4	588,216	89.6	3,328,490	89.9	578,390	98.3	3,246,420	97.5	
	合計	859,574	129.1	4,196,567	113.1	797,106	92.7	3,823,146	91.1	780,900	98.0	3,726,590	97.5	
ページ プリンター(MFP)	モノクロ機	国内	2,896	102.2	84,017	92.3	3,051	105.4	74,954	89.2	2,900	95.1	71,410	95.3
		海外	176,220	135.2	10,469,953	110.9	166,868	94.7	9,292,900	88.8	178,050	106.7	9,923,780	106.8
		合計	179,116	134.5	10,553,970	110.7	169,919	94.9	9,367,854	88.8	180,950	106.5	9,995,190	106.7
	カラー機	国内	18,081	123.0	110,949	125.2	15,602	86.3	89,816	81.0	15,798	101.3	91,030	101.4
		海外	106,572	141.8	2,845,170	138.2	126,553	118.7	3,848,570	135.3	128,590	101.6	3,914,140	101.7
		合計	124,653	138.7	2,956,119	137.7	142,155	114.0	3,938,386	133.2	144,388	101.6	4,005,170	101.7
	合計	国内	20,977	119.6	194,966	108.5	18,653	88.9	164,770	84.5	18,698	100.2	162,440	98.6
海外		282,792	137.6	13,315,123	115.8	293,421	103.8	13,141,470	98.7	306,640	104.5	13,837,920	105.3	
	合計	303,769	136.2	13,510,089	115.7	312,074	102.7	13,306,240	98.5	325,338	104.3	14,000,360	105.2	
ページ プリンター(SFP)	モノクロ機	国内	13,411	121.6	398,731	111.1	11,927	88.9	350,682	87.9	11,663	97.8	343,390	97.9
		海外	144,277	128.1	8,850,293	107.3	121,484	84.2	7,976,950	90.1	119,870	98.7	7,875,940	98.7
		合計	157,688	127.6	9,249,024	107.4	133,411	84.6	8,327,632	90.0	131,533	98.6	8,219,330	98.7
	カラー機	国内	13,670	123.6	156,504	104.4	13,077	95.7	151,654	96.9	12,913	98.7	149,880	98.8
		海外	48,281	127.4	1,266,159	113.6	51,102	105.8	1,284,260	101.4	51,180	100.2	1,287,880	100.3
		合計	61,951	126.5	1,422,663	112.6	64,179	103.6	1,435,914	100.9	64,093	99.9	1,437,760	100.1
	合計	国内	27,081	122.6	555,235	109.1	25,004	92.3	502,336	90.5	24,576	98.3	493,270	98.2
海外		192,558	127.9	10,116,452	108.0	172,586	89.6	9,261,210	91.5	171,050	99.1	9,163,820	98.9	
	合計	219,639	127.3	10,671,687	108.1	197,590	90.0	9,763,546	91.5	195,626	99.0	9,657,090	98.9	
ビジネスインクジェットプリンター	国内	31,300	105.1	957,200	103.1	31,360	100.2	970,000	101.3	31,930	101.8	995,000	102.6	
	海外	304,000	120.9	16,812,000	115.1	316,450	104.1	18,335,000	109.1	341,575	107.9	19,468,000	106.2	
	合計	335,300	119.3	17,769,200	114.4	347,810	103.7	19,305,000	108.6	373,505	107.4	20,463,000	106.0	
大判インクジェットプリンター	国内	13,970	87.4	26,475	101.7	15,625	111.8	24,700	93.3	15,100	96.6	24,550	99.4	
	海外	256,340	112.7	280,200	101.8	312,740	122.0	258,530	92.3	315,150	100.8	263,000	101.7	
	合計	270,310	111.0	306,675	101.8	328,365	121.5	283,230	92.4	330,250	100.6	287,550	101.5	
データプロジェクター	国内	13,933	80.0	119,519	68.4	13,640	97.9	120,000	100.4	12,120	88.9	114,500	95.4	
	海外	250,596	117.1	4,874,107	103.3	205,000	81.8	5,000,000	102.6	200,000	97.6	5,050,000	101.0	
	合計	264,529	114.3	4,993,626	102.1	218,640	82.7	5,120,000	102.5	212,120	97.0	5,164,500	100.9	
電卓 & 電子辞書	電卓	国内	4,024	92.8	3,524,134	91.1	3,880	96.4	3,235,000	91.8	3,620	93.3	3,026,000	93.5
		海外	75,190	119.0	84,765,384	104.0	84,030	111.8	81,562,000	96.2	85,000	101.2	83,750,000	102.7
		合計	79,214	117.3	88,289,518	103.4	87,910	111.0	84,797,000	96.0	88,620	100.8	86,776,000	102.3
	電子辞書	国内	10,452	71.3	513,290	73.4	6,830	65.3	334,150	65.1	6,150	90.0	301,000	90.1
		海外	14,530	96.5	6,026,500	97.7	14,010	96.4	5,884,800	97.6	13,495	96.3	5,743,300	97.6
		合計	24,982	84.1	6,539,790	95.2	20,840	83.4	6,218,950	95.1	19,645	94.3	6,044,300	97.2
	合計	国内	14,476	76.2	4,037,424	88.4	10,710	74.0	3,569,150	88.4	9,770	91.2	3,327,000	93.2
海外		89,720	114.7	90,791,884	103.5	98,040	109.3	87,446,800	96.3	98,495	100.5	89,493,300	102.3	
	合計	104,196	107.1	94,829,308	102.8	108,750	104.4	91,015,950	96.0	108,265	99.6	92,820,300	102.0	
ECR/POS (金銭登録機)	国内	25,753	84.2	161,364	93.5	31,849	123.7	172,008	106.6	33,660	105.7	182,700	106.2	
	海外	28,209	103.9	937,448	101.2	33,790	119.8	893,644	95.3	33,300	98.5	900,000	100.7	
	合計	53,962	93.5	1,098,812	100.0	65,639	121.6	1,065,652	97.0	66,960	102.0	1,082,700	101.6	
デジタル印刷機	国内	4,133	84.3	11,295	81.1	4,270	103.3	10,700	94.7	4,030	94.4	10,100	94.4	
	海外	5,056	120.4	31,683	88.2	6,145	121.5	29,150	92.0	5,800	94.4	26,600	91.3	
	合計	9,189	101.0	42,978	86.2	10,415	113.3	39,850	92.7	9,830	94.4	36,700	92.1	
シュレッダー	国内/大型	8,821	117.5	193,683	139.0	8,400	95.2	185,000	95.5	7,370	87.7	161,400	87.2	
	国内/小型	2,777	88.0	442,579	77.0	2,700	97.2	430,000	97.2	2,500	92.6	400,000	93.0	
	合計	11,598	108.8	636,262	89.1	11,100	95.7	615,000	96.7	9,870	88.9	561,400	91.3	
総合計	国内	366,595	105.5	7,193,998	93.0	371,101	101.2	6,643,320	92.3	362,264	97.6	6,351,130	95.6	
	海外	2,065,471	125.6	140,861,206	106.4	2,026,388	98.1	137,694,294	97.8	2,050,400	101.2	141,449,060	102.7	
	合計	2,432,066	122.1	148,055,204	105.7	2,397,489	98.6	144,337,614	97.5	2,412,664	100.6	147,800,190	102.4	

※台数の前年比は端数処理の関係で表中の値の計算結果と一致しない場合があります。

*調査会社：株式会社インターウォッチ（全10品目）

以上

本件に関するお問い合わせ：

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

統計委員会

事務局 岡野 聖史

広報担当

川越 浩史、冠野 博信

(TEL : 03-6809-5010、FAX : 03-3451-1770)